

セラフラットⅢ

CFⅢ-NⅡ



防災



緩勾配

雨水対策の強化で2寸勾配に対応

シャープな直線が住宅のフォルムを引き締める。

「必要な場所に必要なモノが必然としてある姿」こそがシンプルデザインであり、インテリジェンスなモダン建築の骨格を形成しています。そんな簡素化された中にハイクオリティーでハイセンスなセラフラットⅢが柔軟にお応えします。

表面の模様が雨水の流れを誘導

排水を誘導

防水壁を改良



カラー：グレイ F.GRAY

瓦面の戻り勾配と防水壁の改良で雨水の強化に対応。

(従来のセラフラットⅢ)

(リニューアル後のセラフラットⅢ)



従来の瓦とリニューアル後の瓦では頭の高さが低くなる形状となった為に傾斜が約1度上がり、雨水の排水能力が向上しました。

拡大図



約1度



色種：グレイ

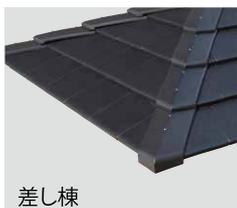


防災性能(耐風フック)

瓦と同素材の耐風フックを採用。

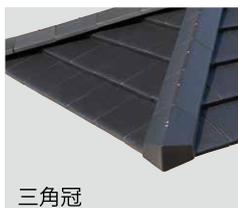
上部と下部のオリジナルフックが、強風での瓦の持ち上がりやズレを防ぎ、強固な安定性を実現しました。

棟部バリエーション



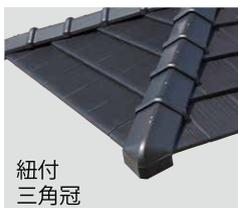
差し棟

隅棟部をシャープに演出します。



三角冠

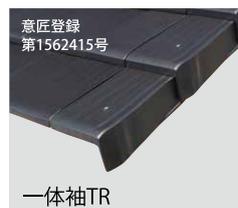
シンプルで、見た目にも美しい仕上がりです。



紐付三角冠

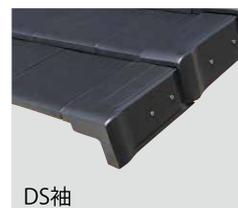
重厚感のある屋根を演出します。

袖部バリエーション



一体袖TR

棧瓦と同一面で使え、袖瓦の段差がなく美しい施工が実現。従来製品に比べ雨だれ軽減効果が向上しました。



DS袖

従来製品に比べ雨だれ軽減効果が向上しました。

Renewal

セラフラットⅢ

CFⅢ-NⅡ



防災



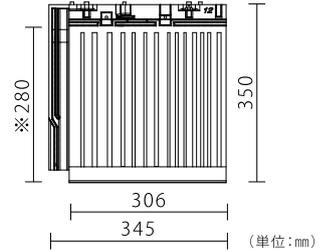
緩勾配

寸法と重量

全長	350mm ± 4mm
全幅	345mm ± 4mm
働き長さ	※280mm ± 4mm
働き幅	306mm ± 4mm
1枚の重量	3.6kg
1㎡あたり	12枚
葺き上げ3.3㎡あたり	40枚

*勾配と流れ長さ

勾配	流れ長さ
2.0寸	8m
2.5寸	12m
3.0寸	17m
3.5寸	19m
4.0寸	21m
4.5寸	23m
5.0寸	25m
5.5寸	27m
6.0寸	29m



カラー

※270mm~280mmの範囲で調整可能です。 * 自社試験結果に基づく標準値です。



ブラック
F.BLACK
マンセル値
3.6RP 3.5/0.1
(N3.5)



ブラウン
F.BROWN
マンセル値
7.2YR 3.4/1.3



グレイ
F.GRAY
マンセル値
0.5P 5.4/0.4



グリーン
F.GREEN
マンセル値
3.7G 4.8/1.5



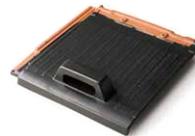
色種:ブラック



犬ドメミ付



犬ドメ肉球



雪止瓦
対応色: 瓦全色



雪止金具
対応色: ブラック

- 各色とも、時期により納期が多少ずれることがありますので、打合せ時にご確認ください。
- 印刷上現物と多少異なることがあります。
- 色によっては価格差がある商品もございますので、詳しくはお問合せください。
- マンセル値はあくまでも近似値としてお考えください。

粘土瓦の特性について

瓦は天然素材である自然の粘土を原料とした大型厚物焼成品です。粘土は採取場所により、その成分・性質は微妙に異なり、また同一場所の採取でも全く均一ではありません。このため瓦には、自然素材特有の現象が見られることがありますが、瓦本来の品質、性能に何ら問題はありまないので、安心してご利用いただけます。

均一な色ではありません

粘土成分の違いや、気圧・気象条件による焼成窯内雰囲気の変化により、微妙な色ムラが発生している場合があります。

変形している場合があります

焼き物特有の若干のネジレや寸法のバラツキがある場合があります。また瓦は重ね合わせて施工していきますので、葺き上げ後に瓦と瓦の間に隙間が発生することがあります。

経年変化により変色します

いぶし瓦は経年変化による黒ずみなどの色変化が発生する場合がありますが、これは自然素材であるいぶし瓦特有の現象であり、品質の劣化を伴うものではありません。

いぶし瓦に赤錆が発生する場合があります

いぶし瓦は粘土に含まれる鉄分が瓦表面にある場合、雨水により点状の赤錆が発生する場合があります。これは品質的な劣化ではなく、表面層での一時的な現象であり、拡大したり、また内部に進行するものではありません。

当社製品の使用に際しては「**瓦屋根標準設計・施工ガイドライン**」に基づいて施工してください。

■粘土瓦の施工には専門の工事が必要で、専門工事業者にご相談ください。工事に不備があると、落下・雨漏り等の原因となることがあります。■寒冷積雪地域あるいは強風地域では、特殊な工事が必要とする場合があります。こうした地域で粘土瓦を使う場合には、専門工事業者にご相談ください。■粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計してください。特殊な設計を行う場合は、専門工事業者にご相談ください。

カタログ掲載の製品柄・色調は印刷のため、実物とは異なる場合がありますのでご用命の際は、**実物サンプルにてお確かめください。**

三州野安株式会社

本社 〒444-1323 愛知県高浜市田戸町二丁目 2-44
TEL.0566-52-1148 FAX.0566-52-1500
東京支店 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-7-10 山京ビル本館503
TEL.03-6272-8791 FAX.03-6272-8792

三州野安 検索
www.noyasu.co.jp

大豆インキを使用しています。

